

速報第3223号 R2.9.24発行 総務課 扱	道議会における質疑・質問及び答弁要旨	2年・3定 一般質問 9月23日	質 問 者	宮川 潤 議員 日本共産党 (札幌市東区)
質 疑 ・ 質 問		答 弁		担 当 課
<p>七 教育問題について</p> <p>(一) 少人数学級の実現について</p> <p>最後に教育問題に関し、少人数学級の実現についてです。政府の教育再生実行会議が8月25日に開かれ、委員から「少人数学級を進め、30人未満の学級にしてほしい」との意見が出ました。会議後の会見で萩生田文科相は「多くの人が方向性として共有できる課題ではないか。できることから速やかに行っていきたい、という意欲は持っている」と述べています。わが党もかねてから少人数学級の実施を求めてきましたが、知事及び教育長のお考えを伺います。</p>		<p>(教育長)</p> <p>教育問題に関し、少人数学級編制についてですが、今月開催された、国の教育再生実行会議のワーキング・グループでは、令和時代の学びのスタンダードとして特に、少人数によるきめ細かな指導体制の整備等に対する期待が示されたところと承知しております。</p> <p>道教委では、かねてより学習指導要領で定める主体的・対話的で深い学びの実現を図り、生涯にわたって必要な力を育む教育を充実するにあたりましては、きめ細かな指導が可能となる少人数学級編制は有効であると認識しているところであります。</p> <p>今後、国における、ポストコロナ期も見据えた少人数学級編制等に係る議論も注視しつつ、引き続き、全国都道府県教育委員会連合会などと連携し、少人数学級編制の拡充について、国に対し強く要望してまいります。</p>		教育政策課